

2013 介護だより 4月号

カインドメデイカルだより4月号をご覧いただきありがとうございます!!
 今月は、私、岩田が担当の「療養病棟について」ご紹介させていただきます。単発でもご紹介先として多い療養病棟のお仕事内容や、1日の流れ、裏面には実際にある勤務先のご紹介もさせていただきます!療養病棟での勤務をお考えの方、参考に「ご覧いただけると幸いです(#^^#)♡



【療養病棟/患者さんとは...】
 療養病棟の定義とは「主に長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるためのもの」(厚生労働省の医療法より抜粋)となっています。急性生期での治療を終え、慢性生期に入った患者さんが療養目的で入院する病床です。入院期間の制限がなく、長期療養が可能な事も特徴の一つです。療養型の患者さんの特徴としては、慢性期状態は落ち着いているため、医療処置は少なめで、急変などが少ないことです。落ち着いてお仕事をすることが出来ます!
 ただその反面、1人あたりの患者人数が多く、寝たきりの方が多いため、医療行為だけでなく介護業務等も行います。特に重症な患者さんの体位交換や保清などは看護師さんが行う事が多いです。そんな療養病棟の必須スキルを、時系列でまとめてみました!
 下の図をご覧ください*

療養病棟の流れと必須スキル

とある病院の夜勤へ

おおまかな仕事の流れと必須スキルについてまとめました!!
 参考にご覧ください!!

16:30 業務開始
 ※時間帯は病院によって異なります。

療養病棟では非常に多いお仕事です!病院によっては且手さんのお仕事として分業になっているところもあります。ただ且手さんと共同でお仕事を進めていくところが多いです。



オムツ交換

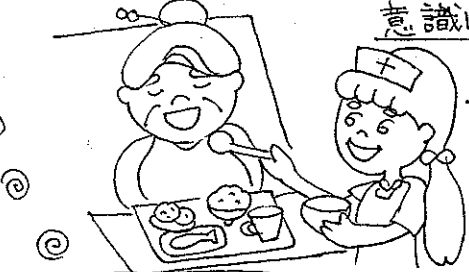
病棟によっては「ほぼ寝たきりの方」というところもご紹介します!!
 ※こまめな確認と処置が必要です!

定期的**に**病棟の見回りをします。
 異常がないか、吸引やオムツ交換の必要な方がいないか等を見回ります!!



ラウンド

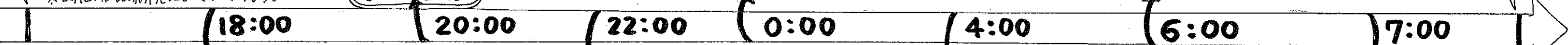
食事が口からとれる方には介助をします。その際には言戻さないように注意が必要です。誤嚥により肺炎や、最悪、窒息に至ることがあります。
 意識レベルや呼吸も確認しながら介助を行います。



食事介助

食事の後は...
 おつかれさまでした!!

9:30 終業!!



経管栄養

経口摂取が難しい患者さんに、体外から消化管内に通したチューブを用いて流動食を投与する処置です。

吸引

口内、のどや気管内にたまった痰やつば、鼻水などを機械を使って吸い出します。吸引がしっかりと出来ていないと呼吸が出来ず命に関わることもあります。患者さんによってはこまめな吸引が必要な方もいらっしゃいます!
 療養病棟では必須スキルとなります。

※オムツ同様こまめな確認と処置が必要です!

バイタルチェック

血圧・脈拍・体温+呼吸
 数・意識レベルを含めた5項目のチェックを行います!

口腔ケア

経管栄養の方が**多い**療養病棟では重要なお仕事です。口で咀嚼が出来ないため、唾液の分泌が減り、かえって汚れが付きやすい状態となってしまうのでこまめなケアが大切です!